

平成22年度までの資金管理料金収支の実績と計画※との比較

(※計画は平成16年7月資金管理料金認可時の、資金管理料金特別会計における収支見通しに基づく。)

(単位:百万円)

	実績	計画	計画との差異	計画との比較																																														
1. 事業活動等収入																																																		
（１）資金管理料金収入	46,095	50,694	△ 4,599	主として、預託台数が下回ったため、資金管理料金収入は計画を下回った。 <table><tr><th rowspan="2"></th><th colspan="3">資金管理料金(単位:百万円)</th><th colspan="3">預託台数(単位:千台)</th><th rowspan="2">手数料 単価</th></tr><tr><th>実績</th><th>計画</th><th>差異</th><th>実績</th><th>計画</th><th>差異</th></tr><tr><td>①新車購入時預託</td><td>12,452</td><td>14,583</td><td>△ 2,131</td><td>32,770</td><td>38,377</td><td>△ 5,607</td><td>380円</td></tr><tr><td>②継続検査時等預託</td><td>30,262</td><td>30,591</td><td>△ 329</td><td>63,045</td><td>63,732</td><td>△ 687</td><td>480円</td></tr><tr><td>③引取時預託</td><td>3,381</td><td>5,519</td><td>△ 2,138</td><td>7,044</td><td>11,498</td><td>△ 4,454</td><td>480円</td></tr><tr><td>合計</td><td>46,095</td><td>50,694</td><td>△ 4,599</td><td>102,859</td><td>113,607</td><td>△ 10,748</td><td></td></tr></table>		資金管理料金(単位:百万円)			預託台数(単位:千台)			手数料 単価	実績	計画	差異	実績	計画	差異	①新車購入時預託	12,452	14,583	△ 2,131	32,770	38,377	△ 5,607	380円	②継続検査時等預託	30,262	30,591	△ 329	63,045	63,732	△ 687	480円	③引取時預託	3,381	5,519	△ 2,138	7,044	11,498	△ 4,454	480円	合計	46,095	50,694	△ 4,599	102,859	113,607	△ 10,748	
	資金管理料金(単位:百万円)			預託台数(単位:千台)			手数料 単価																																											
	実績	計画	差異	実績	計画	差異																																												
①新車購入時預託	12,452	14,583	△ 2,131	32,770	38,377	△ 5,607	380円																																											
②継続検査時等預託	30,262	30,591	△ 329	63,045	63,732	△ 687	480円																																											
③引取時預託	3,381	5,519	△ 2,138	7,044	11,498	△ 4,454	480円																																											
合計	46,095	50,694	△ 4,599	102,859	113,607	△ 10,748																																												
（２）自動車製造業者及び日本自動車輸入組合からの負担金収入	11,000	7,373	3,627	自動車製造業者及び日本自動車輸入組合が負担する、システム関連費支出及びサポート業務運営委託費支出が計画を上回ったため、これと連動して負担金収入は計画を上回った。〔下記2.（2）(3)〕																																														
（３）借入金収入	4,000	4,000	－	平成16年度4,000百万円借入、平成17年度全額返済。																																														
（４）補助金等収入	879	2	877	主に、使用済み自動車処理状況検索機能の開発に係る特定再資源化預託金等からの充当による収入397百万円、情報システムの分析・検討・設計等に要する費用に係る特定再資源化預託金等からの充当による収入63百万円、及び還付消費税318百万円（平成16年度105百万円、平成19年度98百万円、平成20年度47百万円、平成21年度36百万円、平成22年度30百万円）が発生したため、補助金等収入は計画を上回った。																																														
事業活動等収入合計	61,974	62,069	△ 95																																															
2. 事業活動等支出																																																		
（１）新車購入時預託・継続検査時等預託・引取時預託関連費支出	30,900	39,249	△ 8,349	主として、預託台数が下回ったため、新車購入時預託・継続検査時等預託・引取時預託関連費支出は計画を下回った。 <table><tr><th colspan="4">(単位:百万円)</th></tr><tr><th>科目</th><th>実績</th><th>計画</th><th>差異</th></tr><tr><td>①新車購入時預託関連費支出</td><td>6,717</td><td>10,715</td><td>△ 3,998</td></tr><tr><td>②継続検査時等預託関連費支出</td><td>21,864</td><td>24,239</td><td>△ 2,375</td></tr><tr><td>③引取時預託関連費支出</td><td>2,318</td><td>4,295</td><td>△ 1,976</td></tr><tr><td>合計</td><td>30,900</td><td>39,249</td><td>△ 8,349</td></tr></table>	(単位:百万円)				科目	実績	計画	差異	①新車購入時預託関連費支出	6,717	10,715	△ 3,998	②継続検査時等預託関連費支出	21,864	24,239	△ 2,375	③引取時預託関連費支出	2,318	4,295	△ 1,976	合計	30,900	39,249	△ 8,349																						
(単位:百万円)																																																		
科目	実績	計画	差異																																															
①新車購入時預託関連費支出	6,717	10,715	△ 3,998																																															
②継続検査時等預託関連費支出	21,864	24,239	△ 2,375																																															
③引取時預託関連費支出	2,318	4,295	△ 1,976																																															
合計	30,900	39,249	△ 8,349																																															
（２）システム関連費支出	5,942	1,384	4,558	コストダウンの取組みもあるものの、主に、情報システムが平成16年6月開催の第4回資金管理業務諮問委員会で審議いただいた資金管理料金11年間収支計画（以下、11年間収支計画という。）よりも大規模になったことから、システム保守費支出が増加したため、システム関連費支出は計画を上回った。 なお、システム関連費支出は自動車製造業者及び日本自動車輸入組合が折半負担。〔上記1.（2）〕 <table><tr><th colspan="4">(単位:百万円)</th></tr><tr><th>科目</th><th>実績</th><th>計画</th><th>差異</th></tr><tr><td>①システム保守費支出</td><td>5,578</td><td>852</td><td>4,726</td></tr><tr><td>②その他の支出</td><td>364</td><td>532</td><td>△ 168</td></tr><tr><td>合計</td><td>5,942</td><td>1,384</td><td>4,558</td></tr></table>	(単位:百万円)				科目	実績	計画	差異	①システム保守費支出	5,578	852	4,726	②その他の支出	364	532	△ 168	合計	5,942	1,384	4,558																										
(単位:百万円)																																																		
科目	実績	計画	差異																																															
①システム保守費支出	5,578	852	4,726																																															
②その他の支出	364	532	△ 168																																															
合計	5,942	1,384	4,558																																															
（３）サポート業務運営委託費支出	10,247	7,327	2,920	コストダウンの取組みもあるものの、情報システムが11年間収支計画策定時点よりも大規模になったためデータセンター運営費支出が増加したこと、及びコンタクトセンター業務量が11年間収支計画策定時点よりも増加したことからコンタクトセンター運営費支出が増加したため、サポート業務運営委託費支出は計画を上回った。 なお、サポート業務運営委託費支出は自動車製造業者及び日本自動車輸入組合が折半負担。〔上記1.（2）〕 <table><tr><th colspan="4">(単位:百万円)</th></tr><tr><th>科目</th><th>実績</th><th>計画</th><th>差異</th></tr><tr><td>①データセンター運営費支出</td><td>7,508</td><td>5,884</td><td>1,624</td></tr><tr><td>②コンタクトセンター運営費支出</td><td>2,739</td><td>1,443</td><td>1,296</td></tr><tr><td>合計</td><td>10,247</td><td>7,327</td><td>2,920</td></tr></table>	(単位:百万円)				科目	実績	計画	差異	①データセンター運営費支出	7,508	5,884	1,624	②コンタクトセンター運営費支出	2,739	1,443	1,296	合計	10,247	7,327	2,920																										
(単位:百万円)																																																		
科目	実績	計画	差異																																															
①データセンター運営費支出	7,508	5,884	1,624																																															
②コンタクトセンター運営費支出	2,739	1,443	1,296																																															
合計	10,247	7,327	2,920																																															
（４）理解普及活動費支出	2,774	3,400	△ 626	平成21年3月開催の第28回資金管理業務諮問委員会で審議・承認を受けたとおり、平成20年度までの活動は認知度を高めることに力点を置いた取組みであったが、平成21年度以降は、自動車リサイクル制度の理解を深めていただくことに力点を移した。また活動に当たっては、業務の内製化及び効率化、価格交渉等による支出の低減や、教育関係者への情報提供等の支出を伴わない活動を精力的に行ったため、理解普及活動費支出は計画を下回った。（資料5を参照）																																														
（５）資金運用管理費支出	20	147	△ 127																																															
（６）その他の事業費支出	2,497	3,076	△ 579																																															
（７）管理費支出	865	426	439	主に、消費税392百万円（平成17年度273百万円、平成18年度119百万円）が発生したため、管理費支出は計画を上回った。																																														
（８）借入金返済支出	4,000	4,000	－	平成16年度4,000百万円借入、平成17年度全額返済。																																														
（９）その他の支出	485	15	470	主に、情報システム関連ソフトウェア長期割賦購入343百万円が発生したため、その他の支出は計画を上回った。																																														
事業活動等支出合計	57,730	59,024	△ 1,294																																															
3. 事業活動等収支差額	4,244	3,045	1,199																																															
4. 予備費支出	－	735	△ 735	予備費は使用しなかった。																																														
5. 収支差額	4,244	2,310	1,934																																															